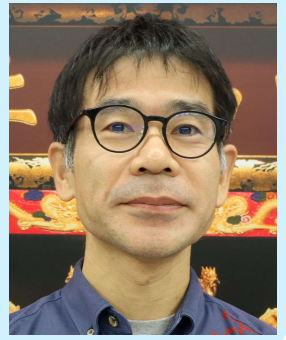


【第5回公開講座 立ち寄りたくなるまちにする！首里城とその周辺】

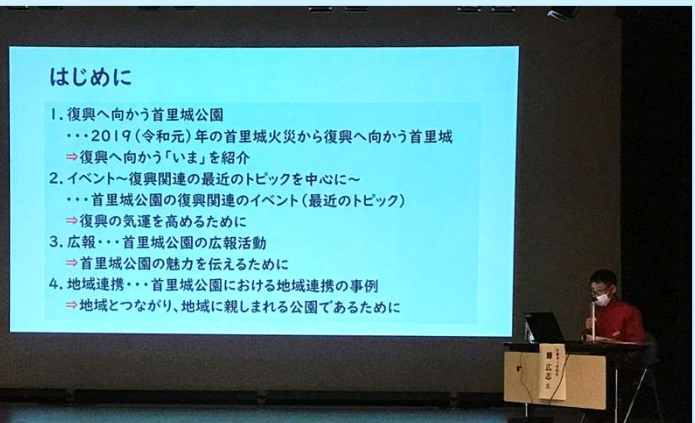


令和5年1月28日土曜日の14時から16時まで、浦添市てだこ市民大学第4回公開講座「立ち寄りたくなるまちにする！」を実施しました。講師には、一般財団法人沖縄美ら島財団の輝広志氏(右)と、首里城友の会理事・株式会社国建の新里涼子氏(左)を講師にお招きし、首里城公園と、その周辺地域の歴史・文化を地域資源として活用するための実践的方法について、ご講話を賜りました。



【復興へ向かう首里城公園】輝広志氏より、

①指定管理者として焼失後の首里城復興への取組や、②復興関連のイベント、③広報、④地域連携という観点から、首里城公園のあり方が語られました。そのなかで、行政と、指定管理者(事業所)、地域住民が連携していくことの実践的な活動が報告され、市民協働のありかたについての理解が深まりました。



【首里城と首里地域のまちづくり】新里涼子氏より、

組織としても、個人としても、首里地域のまちづくりのありかたについて、「首里かわらばん」との広報誌や、「綾門大綱復興・ゆいフェスティバル」とともに、首里城周辺のまち歩きを取組などに関する実践的な活動報告がなされました。最後に、「立ち寄りたくなるまち」として、「地域が持つ魅力や価値を『自分ごと』として理解することや「様々な人々がつながり、ワクワクするような活動ができること！」などが掲げられました。



今後、浦添市を立ち寄りたくなるまちにするための先行事例として学ぶことができました。

＼ 受講者からの声／

- ・まちづくりは、人と関わりが大事
- ・地域づくりには、その地域を愛すること、そして活性化したいという気概が必要なのがありました。先生方から学ぶことの多い講座でした。ありがとうございます。
- ・自分のすんでいる地域を好きになることがとても大切で、まちづくりの一步のように感じました。先生方の熱量がすごいです。
- ・沖縄県民として首里城をもっと知り、復興の為に少しずつでも関わりたいと思いました。
- ・まずは浦添市の好きなところや良いところを探してみようかなと思いました。

令和4年度浦添市てだこ市民大学公開講座は、今回で終了しました。ありがとうございました。令和5年度の公開講座につきまは、決まり次第ご連絡いたします。次年度も、どうぞよろしく願いいたします。